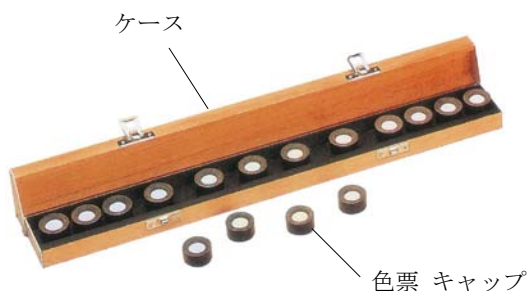


医療用品 06 視力表及び色盲検査表
一般医療機器 色覚検査用具 (JMDN コード 32687000)

低彩度 15 ヒューテスト

【形状・構造及び原理等】

下記に外観図を示す。



<構成>

本品は、16 個の色票のキャップ(内、左端の 1 個は基準色票で固定してある)、ケース、記録用紙で構成されている。

<原理>

本品は Farnsworth-Munsell の色相分類に基づいた色相を使用した色覚検査器である。

パネル D-15 で使用されている色と同じ色相を用い、彩度を低くした感度の高い検査ができる。後天性色覚異常の検査を目的としている。個別検査としてもしうできるが、パネル D-15 の結果と比較すると興味深く、パネル D-15 の再テストとしても適している。

<仕様>

- (1) 色キャップの数
16個
- (2) 検査範囲
1型色覚
2型色覚
3型色覚

【使用目的又は効果】

Farnsworth-Munsell 色相環に基づく色覚異常の検査。

【使用方法等】

- (1) ケースの左側に固定されているパイロットキャップ以外のキャップを色票面を上にしてケースの外にばらばらにして置く。
- (2) 被検者はまず、パイロットキャップの隣にばらばらのキャップの中から最も色の近いキャップを置く。次はこのキャップに最も色が近いキャップを探し出して置く。これを繰り返して順番に色を並べていき 15 個全部のキャップを並べる。

- (3) ケースの蓋を閉めて裏返しにして底の方を開き、キャップの裏に記載された数字を記録用紙に記録する。
 - (4) 1から15までの全部のキャップが正しく並んでいればこの検査にパスしたことを意味するが、1つ2つ前後が間違っている場合も、これは小さなミスなのでパスと判定する。順序が明らかに乱れている場合は記録用紙の下にある図中の点を、基準色のパイロットキャップから番号順に線で結んでいく。
 - (5) 線の描く形により被検者が、1型色覚、2型色覚又は3型色覚のいずれに該当するか、を判定する。
- ※このテストはパネル D-15 テスト等と併用すると、より効果的である。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- (1) 本品の使用者は、医師及び医師の指示を受けた人、視能訓練士だけに限定すること。
- (2) 色票面は、変色するので指等で触れないこと。
- (3) 信頼できる結果を得るために約 6,500K (平均的な昼光色) の照明下で検査し、直射日光は退色の原因となるので使用しないこと。
- (4) 色票面に傷、汚れ、変色、及び色むらがある場合は、新しい色票に交換すること。

【保管方法及び有効期間等】

使用後はケースに収納し、高温、多湿、直射日光を避け常温で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

使用後は、色票の変色を防ぐためケースの蓋を閉じて保管する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ジャパン フォーカス株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-18

TEL (03) 3815-2611

* 外国製造業者 LUNEAU TECHNOLOGY OPERATIONS
フランス

緊急連絡先

ジャパンフォーカス株式会社 TEL (03) 3815-2611

株式会社 JFC セールスプラン TEL (03) 5684-8531

取扱説明書を必ずご参照ください。